



広報

いせ

4/15  
2014

No.139

4月15日 試行運用開始!

# 救急ワークステーション

伊勢市消防本部と伊勢総合病院との連携  
—救命率のさらなる向上を目指し—

消防本部消防課(☎⑤1216)

伊勢総合病院(☎③5111)



傷病者の救命のため、救急救命士を含む救急隊員の迅速で的確な処置は欠かせません。

市では、救急隊員の知識・技術を向上させ、質の高い救急サービスを提供するため、4月15日(火)から、病院派遣型の救急ワークステーションの試行運用を開始します。

## 救急ワークステーションの仕組み

伊勢市消防本部の救急隊員を伊勢総合病院に派遣し、医師などの指導のもとで救急処置の補助や実習を行います。実習中に救急要請があれば、病院から直接現場へ出動し、派遣の成果を生かします。

派遣日時 毎週火曜日(祝日・年末年始を除く)、午後1時～5時



救急隊員を  
伊勢総合病  
院へ派遣



救急要請が  
あれば病院  
から出動

傷病者  
発生現場

派遣の成果  
を生かす

# 臨時福祉給付金について

(簡素な給付措置)

福祉総務課(☎②15641)

4月から消費税率が8%に引き上げられましたが、国は、低所得者への負担の影響に配慮し、暫定的・臨時的な措置として、臨時福祉給付金を支給することとなりました。

**対象** 平成26年度分市民税(均等割)が課税されない人

※平成26年度分市民税(均等割)が課税される人の扶養に入っている場合や、生活保護受給者などは対象外です。

**給付額** 1人につき1万円(老齢基礎年金・障害基礎年金・遺族基礎年金・児童扶養手当・特別障害者手当の受給者などは5,000円を加算)

※複数の手当などを受給していても、加算額は5,000円のみとなります。

※この給付金は臨時的なものであり、1回限りの支給となります。

**申請先** 平成26年1月1日(基準日)時点で住民登録のある市区町村

※伊勢市では現在、申請・支給手続きを準備中です。給付時期や申請方法などが決まり次第、「広報いせ」や市のホームページなどでお知らせします。

予算額[平成26年度] 3億6,464万円(全額が国からの補助金収入)

## 臨時福祉給付金制度について詳しく知りたいときは…

臨時福祉給付金制度について詳しくは、厚生労働省のホームページにある「臨時福祉給付金」のページをご覧ください。

厚生労働省のホームページ  
<http://www.mhlw.go.jp/>

臨時福祉給付金 検索 ↵

厚生労働省「臨時福祉給付金」ダイヤル

☎03-3595-3529

(土・日曜日・祝日を除く、午前9時~午後6時)

## 子育て世帯臨時特例給付金

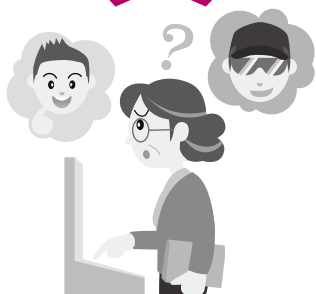
臨時福祉給付金の対象とならない人で、一定の要件を満たす子育て世帯に対しては、「子育て世帯臨時特例給付金」を支給する予定です。

対象として見込まれる世帯(児童手当受給者)へは別途通知する予定です。

問い合わせ先 こども課(☎②15561)

予算額[平成26年度] 1億4,020万円(全額が国からの補助金収入)

## 振り込め詐欺にご注意!



臨時福祉給付金や子育て世帯臨時特例給付金の給付をかたった「振り込め詐欺」や「個人情報の詐取」にご注意ください。

自宅や職場などに、市や厚生労働省の職員などをかたった電話がかかってきたり、不審な郵便物が届いたりしたら、迷わず、伊勢警察署(☎②0110)または警察相談専用電話(#9110)へご連絡ください。

- 市や厚生労働省などがATM(現金自動預払機)の操作をお願いすることや、手数料などの振り込みを求めることは絶対にありません
- ATMを自分で操作して、他人からお金を振り込んでもらうことは絶対にできません
- 現時点では、市職員が皆さんの世帯構成や口座番号などの個人情報を照会することはありません

# わが家の防災対策

—住宅の耐震化— 建築住宅課(☎②15596)

阪神・淡路大震災では住宅の倒壊により、東日本大震災では津波により、多くの命が失われました。

住宅が倒壊して閉じ込められてしまえば、懸念される津波から逃げることもできず、命を落としかねません。自分自身や、大切な家族の命を守るためにも、住宅の耐震化に取り組みましょう。

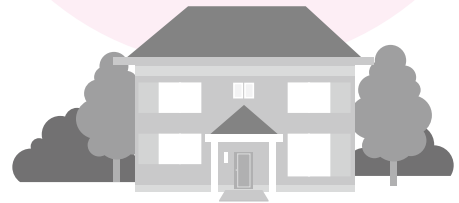
※補助金の活用を考えている人は、事前に建築住宅課へ問い合わせてください。(補助を受けるには、必ず工事着工前に補助金交付決定を受ける必要があります)

## 耐震関係の補助金窓口が変わりました

平成26年4月から、耐震関係の補助金の窓口が、危機管理課から建築住宅課(市役所本館・4階)へ変わりました。

### 耐震関係の補助金などの一覧

- 木造住宅無料耐震診断
- 木造住宅耐震補強設計作成費補助
- 木造住宅(準)耐震補強工事費補助(除却工事費補助、リフォーム工事費補助を含む)
- 耐震シェルター設置補助
- ブロック塀等撤去費補助



### 木造住宅耐震補強にかかる設計作成費と工事費の補助

市の木造住宅無料耐震診断、または、所定の講習を受けた耐震診断者による診断を受けた結果、評点が低かった住宅については、耐震補強をする場合の設計作成費と工事費の一部を補助します。

※申し込む際には、事前に建築住宅課へ問い合わせてください。

#### ■耐震補強設計費用の補助

**対象住宅** 耐震診断の結果、「倒壊する可能性が高い」または「倒壊する可能性がある」(耐震診断の評点が1.0未満)と診断された住宅

**対象計画** 木造住宅の耐震診断の評点を「一応倒壊しない」または「倒壊しない」(評点が1.0以上)にするための耐震補強設計の作成

**補助金額** 最高16万円

#### ■工事費の補助

**対象住宅** 耐震診断の結果、「倒壊する可能性が高い」(耐震診断の評点が0.7未満)と診断された住宅で、現在居住者がいる住宅、または居住が見込まれる住宅

**対象工事** ①耐震補強工事(評点を1.0以上にする工事)、②準耐震補強工事(評点を0.7以上にする工事)、③同じ敷地内で住宅を建て替えるために行う住宅除却工事

**補助金額** ①最高116.5万円、②③最高30万円

#### ■リフォーム工事費の補助

**対象住宅** 耐震診断の結果、「倒壊する可能性が高い」(耐震診断の評点が0.7未満)と診断された住宅で、現在居住者がいる住宅

**対象工事** 耐震補強工事または準耐震補強工事と同時に行うリフォーム工事

※リフォーム工事のみを行う場合は対象外です。

**補助金額** 最高20万円

予算額〔平成26年度〕 3,960万円

### 木造住宅無料耐震診断

**対象住宅** 昭和56年5月31日以前に完成した3階建て以下の木造住宅

※併用住宅の場合は、延べ床面積の2分の1を超える部分が住宅用であることが要件です。

※ログハウス・プレハブ住宅などは対象外です。

※居住者と所有者が異なる場合は所有者、共同住宅などの場合は居住者全員の同意を得る必要があります。

**申し込み** 住宅の所有者または所有者の同意を得た居住者が、住宅の建築年月が分かる資料・印鑑を持参し、建築住宅課・各総合支所地域振興課・各支所へ

予算額〔平成26年度〕 463万2千円

### その他の補助事業

#### ■耐震シェルター設置補助

**対象住宅** 耐震診断の結果、「倒壊する可能性が高い」(耐震診断の評点が0.7未満)と診断された住宅で、現在居住者がいる住宅(対象となる居住者は、65歳以上の高齢者のみの世帯など)

※詳しくは、建築住宅課へ問い合わせてください。

予算額〔平成26年度〕 80万円

#### ■ブロック塀等撤去費補助

市民の生命・身体・財産を地震から守り、災害に強いまちづくりを推進するために、ブロック塀などを撤去する場合、費用の一部を補助します。

**補助金額** 最高8万円

※詳しくは、建築住宅課へ問い合わせてください。

予算額〔平成26年度〕 80万円

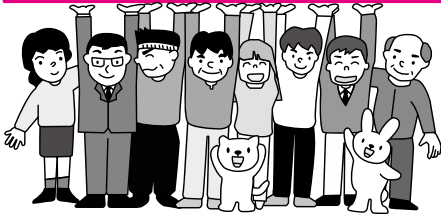


# いせぼれんだより

No.62

伊勢市ボランティア連絡協議会(八日市場町・福祉健康センター内) (☎27)2425、FAX(☎27)2412)

## 伊勢市ボランティア連絡協議会



### 防災の取り組み

暖かな日差しに包まれ、春も本番です。

日頃は、ボランティア活動に多大なご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。

6年目に入った当会の継続事業“見回り・見守り”活動は、安心・安全の町を築くことを願って全会員が取り組んでいる事業の一つです。また、活動を継続することでさまざまな事件・事故の抑止力になればと強く思っています。そして、引き続き、東日本大震災被災地への支援活動はもちろんですが、当地の災害時における迅速な活動体制を構築すべく研修を重ねています。さらにこのたび、当会が支援活動で再度訪れている被災地(岩手県大槌町)の方にお越しいただくことになりました。映像とともに、災害時の様子と復興への思いをお話しいたします。ぜひ皆さまもご参加ください。(5ページ参照)

伊勢市ボランティア連絡協議会  
会長 泰道 詞子

### 自助具を作る推進の会設立

体の不自由な人の生活の助けとなる道具作りを目的にした「福祉自助具推進の会」が、伊勢市ボランティア連絡協議会の会員によって発足しました。昨年のボランティアまつりに続き、今年2月、福祉健康センターで2回目の制作活動を実施しました。当日は、プルタブ開け、リーチャなどを制作し、参加した方々に持ち帰っていただきました。そして、必要とする方々の声もお聞きし、今後の自助具作りに向けて多くの課題となりました。

関心がある皆さまも、自助具を必要とする人の声を聞きながら、寄り添う自助具作りを一緒にしませんか。

(小野田)



プルタブ開け

### 県環境部研修会(鳥羽市答志島)

伊勢湾流域を発生源とする漂流ごみは年々増え続けていますが、その4分の1以上の数千トンのごみが押し寄せる答志島へ清掃活動のボランティアに参加してきました。漂着ごみの中には、プラスチック、衣類、革製品、ガラス、廃材など、あらゆるごみがありました。清掃活動を体験する中で、答志島のごみは地域住民やボランティアでは解決できない問題であり、個々の人がごみの廃棄や処分の方法を再確認していく必要性を感じました。(浦)



## おめでとうございます

### 伊勢市社会福祉大会での受賞者の声

(伊勢市ボランティア連絡協議会関係、敬称略)

#### ★伊勢市社会福祉協議会 会長表彰 ボランティア活動功労者★

##### 個人の一部

- コケ玉作りや花の寄せ植えをしています。毎年大勢の人が楽しみに待っていてくださるので頑張ります。 **花の郵便局 田中 克己**
- 大切な資源であるアルミ缶と古紙を回収して宅老所の運営に充てています。 **地域福祉ボランティアグループふくふく会 西村 耕一**
- 宅老所の活動に関わって、高齢者の生きがいづくりのお手伝いをしたいと思います。 **地域福祉ボランティアグループふくふく会 太田 和子**

##### 団体の一部

- 地域の方や来館者の方々に愛される福祉の店としてさらに頑張ります。 **福祉の店「えがお」**
- 地域福祉のボランティア活動を認めていただきましてありがとうございます。 **地域福祉ボランティアグループふくふく会**

**お知らせコーナー**

**朗読講座 受講生 募集!**

“朗読を学びながらボランティア”

と き 5～8月の第2・4土曜日、午後1時30分～3時30分  
 ところ 福祉健康センター・3階会議室  
 内 容 発声・発音・アクセントなどの基本から朗読について学びます。  
 定 員 10人(先着順)  
 ※受講料は無料ですが、テキスト代1,000円が必要です。

**申し込み・問い合わせ先**

伊勢朗読会・小野田さん  
 ☎・FAX ☎1785  
 携帯電話 090-7618-7695



**ご参加ください!**

《東日本大震災体験者講演会》

“何が**生死**を分けたのか!”  
被災地からのメッセージ

と き 4月29日(祝)、午後2時～3時30分  
 ところ 福祉健康センター・2階娯楽室  
 内 容 東日本大震災では何が生死を分けたのか、また、津波などの大災害への心構えとは。現場で撮影されたビデオも上映しながら、被災地での貴重な経験を通して話していただきます。  
 講 師 関洋次さん(岩手県大槌町在住)  
 定 員 250人(先着順)  
 入場料 無料  
 ※ボランティア関係者以外に一般の人も入場可。

**申し込み・問い合わせ先**

社会福祉協議会伊勢支所  
 ☎☎2425



◆新春会員交流会で活動を振り返る

新春会員交流会が1月に開催され、昨年9月に実施された東日本大震災被災地でのボランティア活動の報告がありました。会員ら27人が岩手県大槌町を訪問し、仮設住宅で暮らす住民約100人を招待して伊勢うどんとぜんざいを振る舞ったり、住民と一緒にカラオケや伊勢音頭などを楽しんだりしました。大槌町での



交流会の様子

支援は2年ぶり2度目ですが、復興がほとんど進んでいない状況も紹介され、これからも被災地支援を継続していくことの必要性をあらためて強く感じました。(上村)

◆「ボランティア連絡協議会リーダー研修会」大紀町錦 津波避難タワー他 研修見学

午前中は大紀町錦タワーと第2錦タワー(いずれも津波避難塔)を見学しました。町中にある一段と高い建物は、町民に安心感を与えるのに見えましたが、実際の利用となると、階段が高齢者や足の弱い人には



第2錦タワー

厳しいものではないかと感じました。また、周辺の小高い山々には、避難道がいくつも整備されていました。午後からは、小俣町本町にある特別養護老人ホーム「雅之園」(平成25年開園)の見学がありました。立派な建物で、まるでホテルのような大きな施設です。住宅街にあり、周囲の生活の息吹が聞こえる環境でした。(野崎)

◆県障がい者芸術文化祭の協力

三重県障がい者芸術文化祭が昨年12月に県総合文化センターで開催されました。これは、障がい者の芸術文化活動に対する活性化を図り、障がい者の自立と地域社会への参画を推進することを目的とするものです。伊勢市ボランティア連絡協議会は、参加賞の準備をしたり、搬入される作品を受理し部門別に仕分けたりした後、展示会場に運ぶ作業を行いました。なかなか



作品展示会場

かの力作ぞろいで、作者の思いや苦労が伝わり、作業の手を止めることもしばしばでした。次回には皆さんもご覧ください。きっと感動しますよ。(岡田)

# 愛情と誇りを持てる 病院を目指して

伊勢総合病院 ☎ 51111

## 専門チーム 紹介!



## 褥瘡チーム

私たちのチームでは、褥瘡(床ずれ)の予防と治療をしています。

患者に対する効果的な援助方法について、皮膚科医師や病棟看護師と情報交換をし、病室へ訪問して個別的な褥瘡ケアを行うだけでなく、褥瘡予防の観点から患者の状態に合わせたマッサージの選択や体圧測定を行うほか、寝たままでもベッドを起こしたときに生じる体のずれを取り除くように心掛けています。

また、患者の栄養状態が褥瘡ケアの大きなポイント

になるため、管理栄養士と

共に、身体測定結果やBMI値などをともに、必要なカロリーをより安全に摂取できるように、とろみ剤の使用や、多くの栄養補助食品の摂取などについて検討を重ねています。

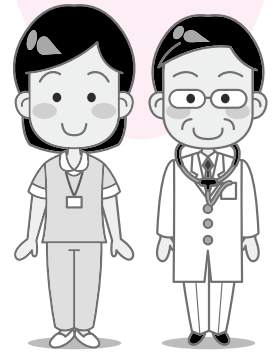
## 摂食嚥下チーム

「食べる」ということは、生きていく上で不可欠なことです。

普段、食べたり、お茶・牛乳などを飲むことを当たり前のように行っています。が、病気や老化により、食べる(嚥下)の力が弱くなること(嚥下)の力が弱くなり、食事や水分が取れなくなってしまう障害が起きる

ことがあります。

私たちは、このような症状がある患者に「もう一度□から食べてもらいたい」という願いから、□を動かす体操(声を出したり、□をすぼめたり、ほっぺを膨らませたりなど)や、顔や首のマッサージ(□の周りの筋肉をほぐしたり、首を振ったりするなどの訓練)を行いながら、医師・管理栄養士・言語聴覚士と一緒に、その患者に合った食べやすい食事について話し合い、援助を行っています。



## 市内のウォーキングコースを紹介⑬

# 伊勢のまちを楽しく ウォーキング

健康課 ☎ 272435

## ～潮風の道ショートコース～

### ウォーキングルート情報

- 距離：約5.5km
- 時間：約70分
- 歩数：約8,000～9,000歩
- 心拍数：約100拍/分(最大心拍数の約50%)
- 起伏：ほとんど無し
- エネルギー消費量：体重1kgあたり3.9kcal
- 自覚的運動強度：楽である～ややきつい
- 血中乳酸値：1.7→1.2mmol/L(有酸素運動)

体重60kgの人がこのコースをウォーキングした場合

エネルギー消費量234kcal  
おにぎり約1.4個分が消費されたこととなります(おにぎり1個[100g・具なし]168kcalで換算)

### 歩く時の注意点

- ・新たに運動を始めようとする時は、事前に健康診断で体調を確認しましょう。また、その日の体調に合わせて無理のないようにしましょう。
- ・動きやすい服装と運動靴で歩きましょう。
- ・夜間は反射タスキやバンドを着け、交通安全に気を付けましょう。
- ・食事の直後は避けましょう。
- ・運動前は準備運動を、運動後は整理運動を行いましょう。(準備運動は心身を運動に慣らし、整理運動は興奮した心身を落ち着かせます)
- ・少しきついと感じるくらいが適した運動です。
- ・小まめに水分を補給しましょう。
- ・状況や体調に合わせて休憩を入れましょう。(効果は歩いた総量で決まるため、休憩を入れても効果は同じです)

シリーズ人権

# 一人ひとりが輝くために



人権政策課(☎②)5546)

## 平成25年度人権作文集 「人権の芽」から

今回と次回では、学校での人権学習の取り組みから、小・中学生の作文を紹介します。

### 「道案内」(小学5年生)

学校の帰り道でした。三十才ぐらいの男の人が、電柱やかべなどをさわりながら歩いていました。つえは

持っていなかったけど、サングラスみたいなメガネをかけていたので、私は「目が見えないのかな」と思いました。

こまっっているように見えたので、声をかけてみようと思いましたが、声をかけるのは、きんちょうじでした。でも、四年生の時の勉強を思い出して、言ってみしました。

私が四年生の時、学校に目の見えない人が来てくれて、お話をしてくれました。点字を作ったり、アイマスクをつけて歩いたりしました。その時の、「障がい者の人もみんな仲間です。友達みたいによさしくしましょう。そしたら、障がい者の人も笑顔になるでしょう。」という先生の言葉を思い出して、やさしく言葉を言いました。

「荷物持ちましようか。」と、始めに声をかけました。「ありがとう。」と言ってくれました。  
「ごこまでですか?道案内

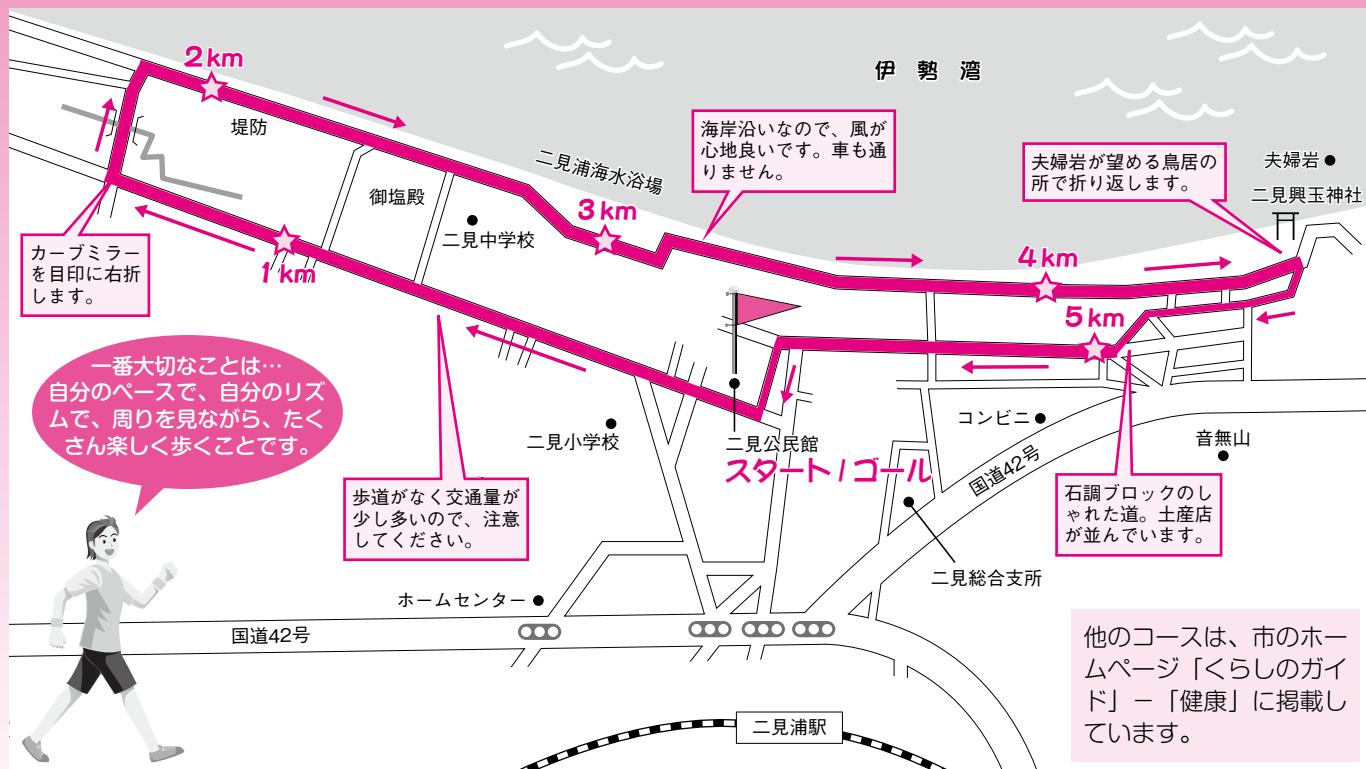
内します。よろしければ、私の肩を持って下さい。」と言いました。どきどきしました。

「宇治山田駅です。」と言って、肩につかまってくれました。

歩く時に気をつけたことは、こわくないように、は、こわくないように、「次、右に曲がります。」と、声をかけながら歩いたり、しゃべったり、ゆっくり歩いたりしました。

着いた時、男の人は、「ありがとう。無事に着いてよかったです。もし、案内してくれてなかったら、今ごろどうだったんだろうか。本当に助かったよ。」と、笑顔で言ってくれました。

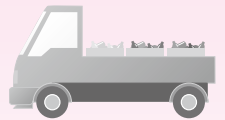
それを聞いて、心がほっとしました。声をかけてよかったなと思いました。勉強したことを、実際にできたと思いました。これから、こまっっている人がいたら、誰でも声をかけたいです。そしたら、世界中のみんなが笑顔になると思います。



他のコースは、市のホームページ「くらしのガイド」-「健康」に掲載しています。

# めざせ！ ごみゼロのまち

清掃課 ☎ 37 1 4 4 3



暮らしの中の  
ごみを減らす

ごみを作らない生活を  
生ごみを減らす

## 私たちの暮らし

毎日の暮らしを快適にするために、私たちはさまざまな物を利用して、利用した後に発生するごみの量が多いほど、それらを処理する際に自然環境や大気に与える負担は大きなものとなります。また、処理に要する経費も増えます。

暮らしの中で発生するごみを減らし、これからの地球環境を守っていくためには、一人一人の取り組みが必要です。

平成25年度に市が行った調査によると、家庭から出される燃えるごみのうち、

生ごみが約36.3%（重量比）を占めています。水分を含む生ごみが多く出されると、清掃工場での焼却に要する経費も掛かるため、発生する生ごみの量自体を抑える必要があります。

生ごみを効果的に減らすために、次のような工夫を心掛けてください。

- 食品などを未利用のまま捨てない（賞味期限・消費期限内に利用する、必要以上で購入しないなど）

- 料理の残飯を減らす（料理を作り過ぎない、残さず食べるなど）

- 調理くずを減らす（今まで捨てていた野菜・果物類の皮を調理するなど）

- 生ごみの水分を減らす（水切りや乾燥を行う、生ごみ処理機を活用するなど）

※生ごみの他にも、詰め替え商品の利用や、故障品の修理など、ごみを作り出さないように意識して生活することが大切です。

## 再使用とリサイクル

不要となった物も、ごみにする前に、もう一度使用することができないか考えてみましょう。フリースマーケットなどを通じて、別の人に使用してもらうのも一つの方法です。

再使用が難しい物も、ごみにしないために、分別して市の資源物回収へ出すなどのご協力をお願いいたします。それらはリサイクルされ、新たな資源としての有効利用が図られています。

※資源物の分別については、「ごみの分け方・出し方」をご確認ください。

## シリーズ消費生活

教える

# 相談員さん!!

伊勢市消費生活センター

☎ 21 5 7 1 7



伊勢市消費生活センター  
予算額〔平成26年度〕  
983万円（うち県補助金  
572万9千円）

## 化粧品の成分表示

化粧品の成分表示は、平成13年から、配合されている全ての成分を表示する

「全成分表示」となっています。以前は、指定された102種の指定成分と香料の表示が義務付けられていましたが、指定成分以外の成分でもアレルギーを起こす恐れのある成分があることから、すでに全成分表示となっている欧米と足並みをそろえ、現在では全成分が表示されています。配合量の多い順（配合率1%以下）のものは順不同に容器に記載し、容器に書けない場合には外箱に表示することが認められています。

全成分表示となったことで、企業には消費者への的

正確な情報提供が求められる、何か問題が起こった際には責任が問われることとなります。

昨年には、化粧品による消費者被害が起こっており、その被害は広範囲に及んでいます。成分表示は、聞き慣れない言葉が並び、敬遠されがちですが、肌のトラブルが起こった際に、化粧品の成分が分かれば原因の特定にも役立ちます。記載された情報を上手に活用したいものです。







参加費などの記載のないものは無料



## 募集

### 伊勢志摩定住自立圏 共生ビジョン(案)への 意見を募集

企画調整課(☎②5510)

市では現在、近隣市町と共に定住自立圏構想の取り組みを進めています。

この取り組みは、伊勢市と近隣市町とが相互に役割分担し、連携・協力することにより、圏域全体で必要な生活機能を確認し、地方圏への人口定住を促進することを目的とするものです。

このたび、その取り組み内容をまとめた「伊勢志摩定住自立圏共生ビジョン(案)」を作成しましたので、次のとおり意見を募集しています。

募集期間 4月30日(水)(必着)まで

提出資格 伊勢市・鳥羽市・志摩市・玉城町・度会町・大紀町・南伊勢町・明和町に在住または通勤・通学している人

提出方法 所定の様式(任意でも可)に、住所・氏名・電話番号・意見などを記入し、直接または郵送・ファクス・Eメールで同課(〒516-8601岩渕1丁目7-29、FAX②5522、アドレス kikaku-counsel@city.ise.nie.jp)へ

### ビジョン(案)の縦覧

ビジョン(案)は、意見募集の期間中、同課、総務課、市役所本館・1階市民ホール、各総合支所地域振興課、各支所、伊勢図書館、小俣図書館、生涯学習センターいせトピア、一見生涯学習

センターでご覧いただけます。また、市のホームページに掲載しています。

### 活性化活動事業補助金の補助団体を募集

市民交流課(☎②5549)

市では、元気で活気あふれる地域づくりのための団体活動に対して補助金を交付します。

対象団体 市内で地域貢献活動に取り組む団体  
※一部、対象外となる団体があります。

対象事業 4月1日〜平成27年3月31日に実施する事業

補助金額 補助対象経費の10分の8以内(上限10万円)

申し込み 5月2日(金)郵送の場合5月1日(木)必着(までに、申請用紙などを、直接または郵送で同課(〒516-8601岩渕1丁目7-29)へ

選考方法 5月18日(日)に開催する審査会で、申請団体

が行うプレゼンテーション(事業説明・アピールなど)により選定

※申請用紙などは、同課・各総合支所地域振興課・各支所・いせ市民活動センター・生涯学習センターいせトピア・一見生涯学習センター・福祉健康センター・ハートプラザみその・伊勢図書館・小俣図書館にあります。また、市のホームページに掲載します。

予算額(平成26年度) 109万4千円

### 小学生〜高校生のための 夏休み海外派遣 参加者を募集

市民交流課(☎②5549)

公益財団法人国際青少年研修協会では、実際の国際体験を通して異文化への理解や国際交流を深め、国際性を養うことを目的に、小学生〜高校生の海外派遣を行っている。次のとおり参加者を募集します。

対象 小学3年生〜高校3年生

派遣日程 7月25日(金)〜8月17日(日)(派遣先や内容によって異なります)

派遣先 米国、英国、オーストラリア、カナダ、スイパン、セブ、フィジー  
内容 ホームステイ、ボランティア、文化交流、学校体験、英語研修、地域見学、野外活動など

参加費 25〜65万円

申込期限 6月2日(月)または9日(月)(派遣先や内容によって異なります)

問い合わせ先 公益財団法人国際青少年研修協会(☎03・6417・9721)





## 講座

### 木工講座

産業支援センター

(☎05677)

木工産業の振興を目的として、次のおり木工講座を開催し、優れた木工技術を持つ技術者(職人)の育成を図ります。

とき 5月〜平成27年3月の第2・4土曜日、午後1時30分〜4時(計22回)

ところ 産業支援センター

内容 手工具の使い方・仕組み、木工機械の操作実習、組み加工実習、希望作品の制作実習

講師 井坂益水さん(井坂家具店主)

定員 10人(実技による選考会などで受講者を決定)

※選考会は、5月3日(祝)・午後1時30分から、同センターで行います。

参加費 1万4000円(希望作品の材料費が別途必要)

持ち物 手工具

申し込み 4月25日(金)まで

※受講中のけがなどは本人の責任となります。



## 催し物

観光文化会館自主事業

### イルカほのぼのコンサート

We Love You Planet!

♪ひびけ! 惑星に。

観光文化会館(☎05105)

とき 6月22日(日)、午後4時〜

ところ 観光文化会館

出演者 イルカさん

入場料 4800円(全席指定席)

※入場券は、4月19日(土)・午前9時から同館事務所・

県営サンアリーナ・喫茶アイドル・村林楽器店などで、

午前10時から村井楽器伊勢店、チケットぴあ、エムズネット(三重県文化会館W

EBチケットサービスなどで販売します。



イルカさん

### パパとママの教室

健康課(☎02435)

とき ①5月17日(土)・②23日(金)、午前10時〜正午

ところ 中央保健センター

対象 初妊婦と夫

内容 ①2人で赤ちゃんを迎えるために(保健師の話、沐浴実習、妊婦模擬体験、

②これから始まる子育てについて(保健師の話、絵本の読み聞かせ)

定員 30人程度(先着順)

持ち物 母子健康手帳

申し込み 電話またはファクスで同課(FAX②0683)

予算額(平成26年度)

約15万7千円(8回分)

健康の日における啓発事業

### 始めましょう!

### 適正カロリー生活

健康課(☎02435)

皆さんは、自分の食事の適量をこ存じですか。

健康を維持するために、適量を食べるのが大切です。この機会に、適量を覚えて、生活習慣病を予防しましょう。

とき 5月11日(日)、午前10時〜午後1時

ところ ハートプラザみその・2階調理室

対象 市内在住の人

内容 適正カロリー・バランス食についての講話、旬の食材で作るバランス食の調理実習

定員 25人(先着順)

持ち物 エプロン、三角巾、調理実習費300円

申し込み 電話またはファクスで同課(FAX②0683)

### 障害者ミニ就職面接会

伊勢公共職業安定所

(☎08609)

とき 4月23日(水)、午後1時30分〜3時

ところ 県伊勢庁舎・401会議室

対象 公共職業安定所に登録し、就職を希望している障がい者

※5事業所程度の参加を予定しています。

光と緑に包まれた美しい街並を誇る、南垂れ高台の大型団地

「ぐらんぱーく光の街」

**三交不動産**

606区画のビッグスケール 伊勢のオアシスガーデン

モデルハウス公開中 先着順受付中

●定休日/火・水曜日 ●営業時間/9:30~18:00

三交不動産 (一社)不動産協会会員・国土交通大臣免許(15)第41号 ■お問い合わせは、「光の街インフォメーションセンター」  
 東海不動産公正取引協議会加盟(社)不動産流通経理協会会員 伊勢 0120-219-649  
 (本社) 伊勢事業本部 分譲事業部/〒514-0033 津市丸之内9番18号 TEL059-227-5488



# 梅沢富美男

絢爛豪華 夢芝居 特別公演  
劇団旗揚げ 特別公演  
歌に芝居に舞踊絵巻の豪華なステージ



## 6/7(土)

伊勢市観光文化会館

昼公演 14:00

夜公演 18:00

好評発売中

S席 7,500円

A席 5,500円

主催 / お問い合わせ

岡田プランニング

0596-25-5220

## 伊勢稲作学校

農林水産課 ☎20370

とき 5月4日(祝)(田植え)〜10月の土・日曜日・祝日のうち10日程度

ところ 西豊浜町の農地など

対象 市内在住の人(小学生以下は保護者同伴)

内容 田植え(手植え)・除草作業・稲刈りなどの作業体験、カカシづくりコンテスト、収穫祭など

定員 80人(申し込み多数の場合は抽選)  
参加費 3000円(小学生以下は500円)  
申し込み 4月25日(金)までに、電話で同課へ

※参加者には、みんなで作ったコシヒカリを進呈します。

※天候や稲の生育状況などにより、一部の作業が体験できないことがあります。

## ヘルスアドバイザーと健康課の共同企画

### ウォーキング大会

健康課 ☎2435

ウォーキングは、いつでも、誰でもできる手軽な運動の一つで、体に大きな負担をかけることなく、長く続けられる運動です。

ウォーキングの案内役は、市民の皆さんに身近なヘルスアドバイザーです。



とき 5月16日(金)、午後1時30分〜3時30分(雨天中止)

集合場所 小俣総合体育館

対象 市内在住の人

内容 明野・深緑と清源池コースのウォーキング

定員 60人(先着順)

持ち物 保険代30円程度、タオル、飲み物、運動のできる服装・靴

申し込み 電話またはファクスで同課(FAX②10683)へ

## 三庁合同見学会

津地方検察庁

☎059・228・4165

5月1日〜7日の憲法週間になみ、津地方裁判所・津地方検察庁・津地方務局では、次のとおり合同見学会を開催します。

とき 5月8日(木)、午後1時30分〜4時30分(集合時間は午後1時15分)

集合場所 津地方検察庁(津市中央3-12)

内容 裁判員裁判法廷・検察庁の取調室・法務局の登記窓口などの見学、裁判官・検察官などからの説明  
定員 20人(先着順)  
申し込み 4月15日(火)〜5月7日(水)に、同検察庁へ

# 37社の保険商品からあなたに合うプランをご提案!

専門家があなたの保険選びを無料でお手伝いします!

ほけんの窓口



税の軽減効果が期待できる保険料控除についてもご相談承ります!

ほけんの窓口 伊勢御園店

伊勢市御園町長屋2125

☎0596-20-3110

■営業時間 10:00~19:00 ■定休日 なし

■駐車場 キッズスペース 募集代理店 ほけんの窓口グループ(株)





## お知らせ

### 緑の募金にご協力を

農林水産課(☎220370)

森林・緑は、おいしい水やきれいな空気を提供するとともに、災害防止・地球温暖化防止など、さまざまな恵みを与えてくれます。

かけがえない森林・緑を守り、育てるため、「緑の募金」へのご協力をお願いいたします。

皆さんからの募金は、自治会やボランティア団体などが行う緑化活動や森林整備に役立てられます。

募金方法などは、同課または公益社団法人三重県緑化推進協会(☎059・224・9100)へお問い合わせください。  
春の募金運動期間 5月31日(土)まで

### 障害者相談員

高齢・障がい福祉課

(☎21)5575、FAX(☎)8555

障がい者の生活を支援するため、障害者相談員(左表参照)が、市などの関係機関と連携し、障がい者やその家族からの相談に応じしています。

### 市内の障害者相談員

		氏名	住所	連絡先
身体障害者 相談員	肢体	齋藤 茂	宮後2丁目	090-5603-9071
		酒徳 和之	二見町山田原	43-3513
		下 郁雄	小俣町元町	25-0852
		清原もゝ代	常盤2丁目	25-3227
	視覚 聴覚	鈴木 守	岩渕1丁目	24-0870
		村上喜代子	小俣町明野	37-3256 (FAX)
知的障害者相談員		松本富佐子	小俣町本町	25-5703
		中山トキ子	上地町	25-7632
		小林えり子	藤里町	22-2027

### 市有地を先着順に売却

用地課(☎21)5562)

左表の市有地を先着順で売却します。

対象 一定の資格を満たす個人または法人  
申し込み 8月19日(火)までに、申込書と添付書類を直接同課へ

※売却の案内書は同課にあります。また、市のホームページに掲載します。

### 市有地売却物件

所在地	大湊町字稻荷裏 422番47	大湊町字稻荷裏 422番48
面積	159.24㎡(約48坪)	243.45㎡(約73坪)
地目	宅地	宅地
建ぺい率	60%	60%
容積率	200%	200%
用途地域	第一種住居地域	第一種住居地域
最低売却価格	1,274,000円	1,948,000円

## イベント掲示板

このコーナーは、国・県・市または教育委員会が共催・後援などをするイベント情報を案内するコーナーです。参加費などの記載のないものは無料です。

### 皇學館大学月例文化講座

皇學館大学(☎22-8635)

時 5月10日(土)、14:00~ 所 皇學館大学・4号館431教室 内 講座「暮らしのなかの神々」櫻井治男さん(皇學館大学神道学科教授)

### お洒落な古着交換会

西村さん(☎090-2771-9090)

時 5月11日(日)、10:00~16:00 所 展示ハウス「しあわせステージ」(黒瀬町1253-4) 内 洗濯・クリーニング済みの洋服、かばん、アクセサリ、小物などの交換会。一人10点まで持ち込み、他の人が持ち込んだ物を10点まで持ち帰ることができます。 料 500円

### チア・アップ レクダンス伊勢大会 兼 コミダン・レインボーIN伊勢

平沼さん(☎25-7867)

時 5月20日(火)、9:30~15:00 所 県営総合競技場・体育館本館 内 全国からレクダンス大好きな仲間が伊勢に集います。この機会に、楽しく、やさしいレクダンスを一緒に楽しみませんか。 料 1,500円


イベント掲示板  
& みんなの広場

時 とき 所 ところ 対 対象 内 内容  
定 定員 料 料金 申 申し込み

掲載申し込み  
締め切り

6月15日号=4月30日(休)  
7月1日号=5月15日(休)

◆伊勢やすらぎ公園(もくせい2) 好評発売中!  
 ①すべて東向き・公園の中心 ②通路が自然土舗装  
 ③2m<sup>2</sup>23万円より (建墓期間制限無し)  
 ●上地町本店屋内展示場に  
 石塔・外柵・仏壇 常時百七十基展示中!  
 お問い合わせ☎28-5390 中村石材仏壇店  
 伊勢市上地町2691-48 伊勢問屋センター内



妊婦歯科健康診査・  
 高齢者口腔総合健康診査  
**実施歯科医院の追加など**  
 健康課 ☎27-2435  
 追加する歯科医院  
 ・ひがし歯科医院(大紀町  
 大内山、☎0598・72・  
 2021)  
 ・ひまわり歯科クリニック  
 (大紀町滝原、☎0598・  
 86・2382)  
 ・平本歯科医院(小俣町本  
 町、☎210648)  
 ※いずれも要予約。  
 実施しなくなる歯科医院  
 ・森歯科医院(南伊勢町五  
 ケ所浦)  
**市税納期限のお知らせ**  
 収税課 ☎21-5537  
 平成26年度の市税の納期  
 限日は下表のとおりです。  
 納期限日は、基本的に納  
 期月の末日となっています  
 が、納期限日が土・日曜日、  
 祝日に当たるときは、次の  
 平日が納期限日となりま  
 す。また、12月は年末年始  
 の関係で26日が納期限日と  
 なっています。  
 納付書には、それぞれの  
 納期限日を記載しています  
 ので、よく確認し、納期ま  
 でに納付してください。

平成26年度 市税の納期限日

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
市県民税 (普通徴収分)	-	-	第1期 30日	-	第2期 9月1日	-	第3期 31日	-	-	第4期 2月2日	-	-
固定資産税・ 都市計画税	第1期 30日	-	-	第2期 31日	-	-	-	-	第3期 26日	-	第4期 3月2日	-
軽自動車税	-	全期 6月2日	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

みんなの広場

このコーナーは、市民団体の皆さんが、イベント案内や会員募集などに利用できるコーナーです。参加費などの記載のないものは無料です。

スプリングカジュアルコンサート

廣垣さん(☎62-2838)

時 4月26日(土)、14:00~ 所 ハートプラザみその・多目的ホール 内 ピアノのP&Y・キム、ソプラノの廣めぐみ、ギター朗読の遊去によるコンサート。ポレロ、アランフェス、やまなしなどを演奏。

料 一般1,000円、高校生以下500円 申 事前に廣垣さんへ

第2回 朝熊山春まつり

三重県観光開発㈱・伊勢志摩スカイライン(☎059-226-6752)

時 4月20日(日)~5月6日(振休) 所 伊勢志摩スカイライン・朝熊山頂展望台 内 「朝熊山レストハウス」お別れ写真展、各種ダンスイベントや撮影会など。伊勢市民には記念はがき贈呈。詳しくはホームページで。 料 伊勢志摩スカイラインの通行料が必要

で愛ふれ愛フェスティバル

いせハンドinハンド・酒徳さん(☎22-0288)

時 4月27日(日)、11:00~15:35 所 生涯学習センターいせトピア・多目的ホール 内 吟剣詩舞、大正琴、フラダンス、カラオケ、着付け、民謡、民舞、日舞などの舞台発表

おたっしや 筋力アップ教室

伊勢市視覚障害者福祉会(☎24-5510)

時 5月13日~7月15日の毎週火曜日、10:00~11:30(計10回) 所 福祉健康センター・2階 対 60歳以上の人

内 下半身を中心に、気軽にできる筋力アップ教室を開催します。専門家による元気の出るツボもご紹介します。定 30人(申し込み多数の場合は抽選) 料 教材費が必要 申 4月22日(火)までに、住所・氏名・年齢・電話番号を、往復はがきで同会(〒516-0076八日市場町13-1)へ

# 4月から市の組織に 危機管理部が新設されました

職員課(☎②5505)

市では、防災機能の充実・強化を図るため、市の組織に新たに「危機管理部」を設置しました。危機管理部が行う主な業務内容などは下表のとおりです。

なお、これまで総務部の中にあつた危機管理課は、危機管理部に移ります。



## 危機管理部の主な業務内容

部名	課名	電話番号	主な業務内容
危機管理部	危機管理課	☎②5524	風水害・地震などの防災対策、危機管理
		☎②5523	防犯
	防災施設整備課	☎②5574	防災施設(津波避難施設など)の計画、整備

## 学校統合に向けて⑥

# 宮川中学校・沼木中学校 統合校の校名案を募集中

教育総務課(☎②7893)

宮川中学校・沼木中学校統合準備会では、5月20日(火)まで、統合校の校名案を募集しています。新しい学校にふさわしい校名案をお待ちしています。

**応募資格** 宮川・沼木中学校区の小・中学校に通う児童・生徒と保護者、宮川・沼木地区に在住する人、宮川・沼木中学校の卒業生

※応募方法については、市のホームページまたは宮川中学校・沼木中学校統合準備会だよりをご覧ください。

※宮川・沼木中学校区の小・中学校に通う児童・生徒には、各学校で応募用紙を配布します。

## お詫びと訂正 広報広聴課(☎②5515)

「広報いせ」4月1日号・裏表紙に掲載しました「倉田山公園野球場リニューアルオープンイベント」の記事について、右記のとおり開催日の表記に誤りがありましたので、お詫びして訂正します。

誤 3月11日

正 3月10日

# 伊勢市健康医療ダイヤル24

フリーダイヤル 0000-000-0000 (通話料無料)

心や体の健康などについて、医師・看護師・保健師などが年中無休・24時間体制で電話相談に応じています。

問い合わせ 健康課(☎②72435)

※本サービスは、民間業者に委託をして運営しています

## 広報いせ 第139号

発行日/平成26年4月15日

発行/伊勢市

編集/情報戦略局広報広聴課

印刷/千巻印刷産業株式会社

伊勢市情報戦略局広報広聴課

〒516-8601

伊勢市岩渕1丁目7番29号

TEL 0596-21-5515

FAX 0596-22-9699

Eメール ise-koho@city.ise.mie.jp



伊勢市  
携帯サイト

伊勢市役所

検索

パソコン <http://www.city.ise.mie.jp>

携帯 <http://www.city.ise.mie.jp/m/>

「広報いせ」では、財源を確保するため、一部のページに企業広告を掲載していますが、これらは市が広告主や商品を推奨するものではありません。

広報いせ発行事業費(平成26年度予算)

2,900万円(24回分)

この広報紙は、再生紙を使用しています。